

上越市観光交流ビジョンに基づく

アクション プログラム 2021

ACTION PROGRAM

令和3年度



羅信くん



けんけん



兼統くん

目次

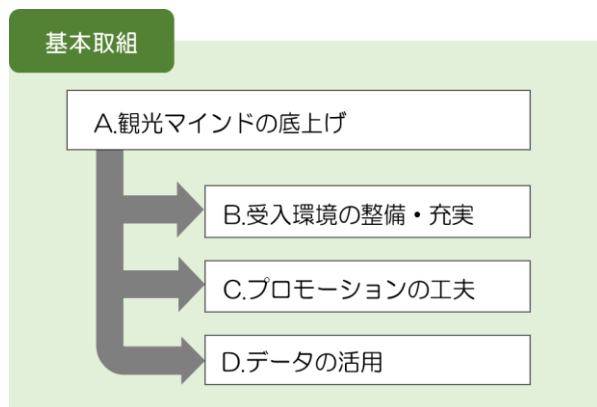
1. アクションプログラムとは	
(1) アクションプログラムについて	1
(2) アクションプログラムの期間	2
(3) ビジョンに基づくアクションプログラムの推進イメージ	2
(4) 「上越市観光交流ビジョン」と「アクションプログラム」の関係図	3
(5) 令和2年度アクションプログラムの振り返り（進捗状況）	4
2. アクションプログラムの体系	5
3. アクションプログラム2021のポイント	6
4. 「上越市観光交流ビジョン」に基づく事業・取組 一覧	
A：観光マインドの底上げ	9
B：受入環境の整備・充実	16
C：プロモーションの工夫	24
D：データの活用	31
令和2年度で完了・廃止する事業	33
5. 令和2年度 民間事業者・団体等の主な取組	35



アクションプログラムとは

(1) アクションプログラムについて

- 令和2年度を初年度とする「上越市観光交流ビジョン」は、行政と観光関連事業者、団体、市民の皆さんが観光の取組を進めるうえで共有したい内容として、第2章では、上越市らしい観光地域としての「ありたい姿」やそれに向けての取組で意識したいことを表し、第3章では、第2章を踏まえて、観光の取組を行うにあたって、方向性を共有し地域一体となって取組を進めることができるよう、「A. 観光マインドの底上げ」「B. 受入環境の整備・充実」「C. プロモーションの工夫」「D. データの活用」の4つの「基本取組」（下図参照）を設定しました。
- アクションプログラムは、「上越市観光交流ビジョン」で表した「ありたい姿」に向かうために、「基本取組」を柱として、行政が予算に基づいて行う事業や民間事業者・団体等が行政と連携して取り組む事業を取りまとめたもので、「上越市観光交流ビジョン」を基に、行政が何を行うのかをお示しするものです。（「上越市観光交流ビジョン」とアクションプログラムの関係は3ページ参照）



4つの基本取組のうち、「A. 観光マインドの底上げ」は観光交流を推進するための「土台づくり」として最も重要な取り組みに位置づけ、これと並行して「B. 受入環境の整備・充実」、「C. プロモーションの工夫」、「D. データの活用」の取組を進めていきます。

【令和2年度からの改定点】

- 事業区分として、「継続、拡充、縮小、新規など」の方向性を表示しました。

継続	継続して取り組む事業
拡充	事業内容や制度の拡充を行った事業
縮小	事業内容や制度の縮小を行った事業
新規	新規事業
完了	当初目的を達成し、取りやめる事業
廃止	効果が見込めず、取りやめる事業

- 民間事業者や団体等と連携して取り組む事業が分かるように「○印」で表示しました。
- 令和2年度に民間事業者や団体等が行政と連携して取り組んだ事業も掲載しました。

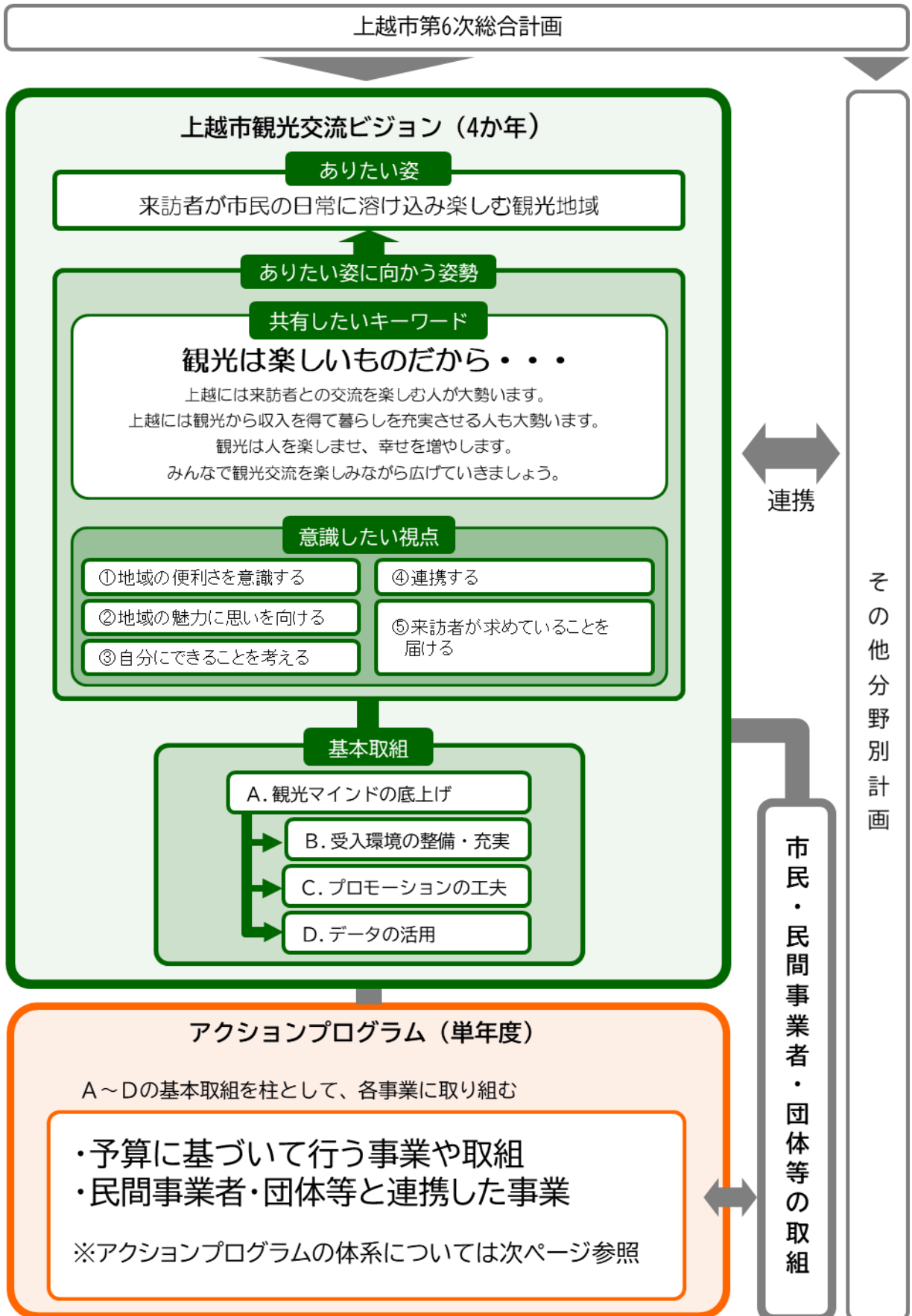
(2) アクションプログラムの期間

- 「上越市観光交流ビジョン」はその期間を令和2年度から令和5年度の4年間としていますが、「上越市観光交流ビジョン」で表した「ありたい姿」に向かうためには、一つ一つの事業や取組を確実に実行していくことが重要であるとともに、観光を取り巻く状況の変化やその速さに柔軟に対応していくことが必要であることから、毎年進捗状況の確認や事業の見直しを行い、単年度ごとにアクションプログラムを作成します。
- また、各年度のアクションプログラムは、予算を踏まえたものとするために、毎年度の予算の決定を受けて公表するものとします。

(3) ビジョンに基づくアクションプログラムの推進イメージ

- 「A. 観光マインドの底上げ」はすべての取組の土台として、上越市らしい観光地域づくりを進めるため、行政、市民問わず、自ら観光地域づくりに参加していくというマインドの醸成やこれまでも様々な取組を行ってきた団体等が連携し、一体となって観光地域づくりに取り組めるよう「横のつながり」の創出、また、市の魅力を発信するために、私たち自身がまずは地域に目を向け、地域の魅力を見つける取組を推進していきますが、マインドの底上げは息の長い取組が必要であることから、4か年継続して力を入れて取り組んでいきます。
- 「B. 受入環境の整備」「C. プロモーションの工夫」についてはこれまでの取組を継続するとともに、ビジョンの視点を取り入れ、さらに効果的に推進していきますが、「A. 観光マインドの底上げ」による取組や成果を活用しながら、より発展的に推進していきます。
- 「D. データの活用」については、これまで実施してきた基礎データの収集を継続的に行うとともに、今あるデータを整理し、「ありたい姿」へ向かうためにはどのようなデータを活用していくのが良いか、収集手法も含め検討し、必要なデータの収集を行いながら、観光の取組に活用していきます。

(4) 「上越市観光交流ビジョン」と「アクションプログラム」の関係図



(5) 令和2年度アクションプログラムの振り返り（進捗状況）

○進捗状況（令和3年3月末現在）

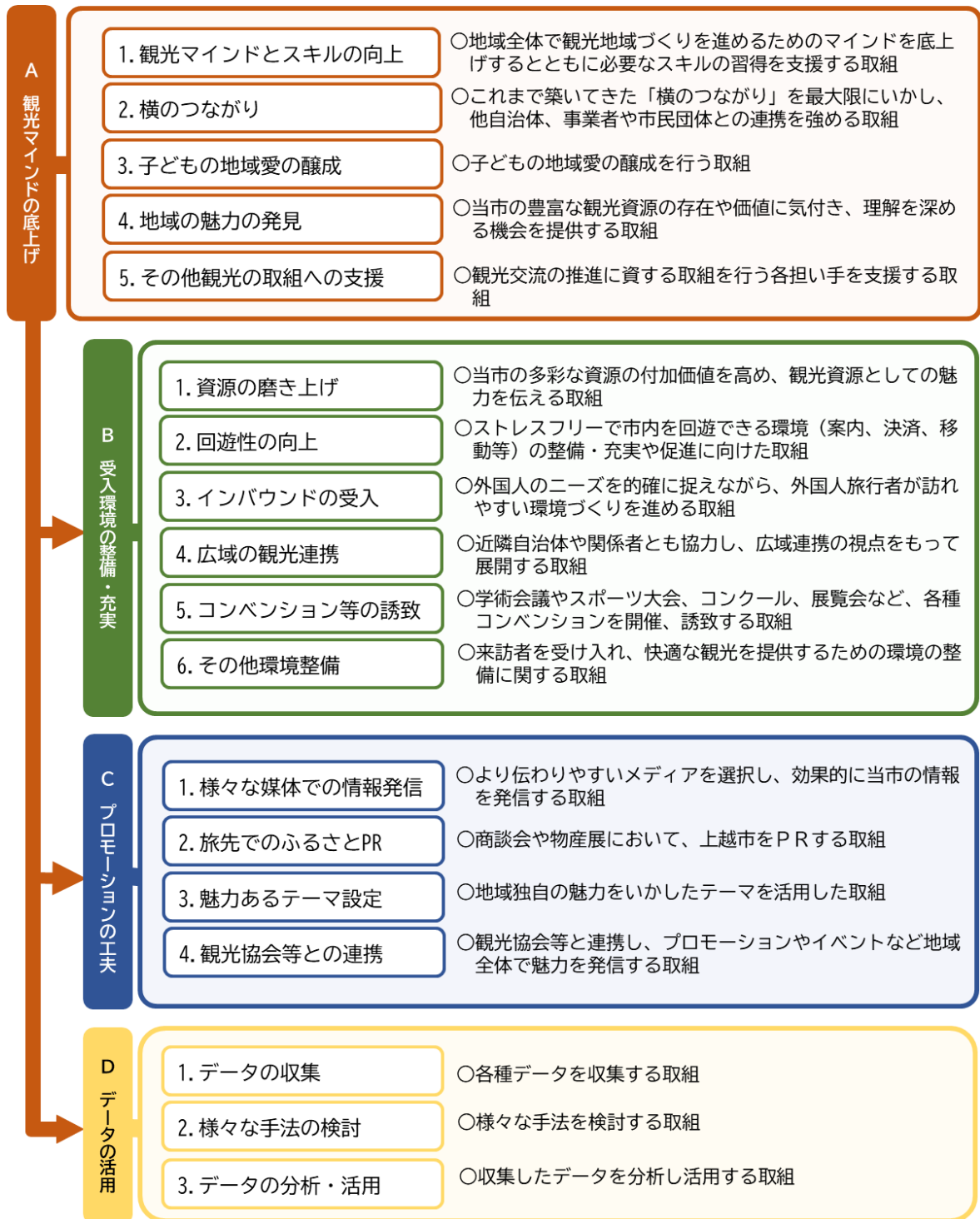
基本取組	総事業数	進捗区分				課題の有無		令和3年度の方角性				
		計画どおり実施	計画を変更して実施	一部実施できず	実施に至らず	課題あり	課題なし	継続	拡大	縮小	完了	廃止
A 観光マインドの底上げ	68	32	18	7	11	31	37	60	3	0	5	0
B 受入環境の整備・充実	113	66	17	13	17	36	77	99	1	0	13	0
C プロモーションの工夫	74	44	15	13	2	20	54	64	1	1	7	1
D データの活用	13	13	0	0	0	0	13	12	0	0	1	0
合計	268	155	50	33	30	87	181	235	5	1	26	1

※重複事業含む

- ・総合計268事業のうち、155事業（57.8%）で「計画どおり実施」できた。
- ・計画どおり実施できなかった理由の約9割が、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によるものであり、事業内容の変更や中止を余儀なくされたものであった。
- ・また、268事業のうち、87事業（32.5%）で「課題あり」となった。課題のあった事業については、所管課で検証したうえで対策を講じ、次年度事業に反映させる。

アクションプログラムの体系

○アクションプログラムの体系図



【上記基本取組の中で実施する事業は下記の4種類に分類し、取り組んでいきます。】

主要事業	各基本取組に基づき実施する事業のうち、特に力を入れて取り組む事業
事業	各基本取組に基づき実施する事業
関連事業	各基本取組に関わりのある事業
関連取組	各基本取組に関わりがあり、通常業務の中で意識して行う取組

アクションプログラム2021のポイント

◎ 土台づくり

当ビジョンに掲げた将来のありたい姿に向けて一体感のある取組を進めるための「土台づくり」に取り組みます。

【主な事業】

○ 観光地域づくり実践事業（基本取組 **A C D**）

↓昨年度は感染症拡大防止の観点から、オンラインで実施（動画のサムネイル）

・観光地域づくり実践未来塾

様々な担い手が取組に役立つ知識や技術を習得し、横のつながりを築きながら、観光・おもてなしに資する事業を創出するため、各種講座を開催します。

・#（ハッシュタグ）上越もようフォトコンテスト

市民自らが当市の魅力を再認識し、その魅力を発信しようとする気運を高めるため、SNSを活用した「#（ハッシュタグ）上越もようフォトコンテスト」を実施します。



↑冬のコンテストのグランプリ



○ 地域活性化起業人交流プログラム活用事業（基本取組 **A B C D**）

上越市観光交流ビジョンに基づいた取組を推進するため、観光関連企業から職員の派遣を受け、上越観光コンベンション協会と連携し、地域資源をいかした旅行商品などのプログラム開発やプロモーションの強化、データを活用したマーケティング技術の普及を図ります。

○ 重要施策企画調整事業（基本取組 **A B C**）

・（仮称）直江津アートプロジェクト事業実行委員会交付金

直江津地区のまちの活性化と交流人口の拡大を目指し、関係機関や市民団体等で組織する実行委員会による、現代アートを題材とした集客イベントの取組を支援します。

○ 歴史的旧家連携交流支援事業（基本取組 **A B C**）

交流人口の拡大と地域の活性化を図るため、歴史的旧家を活用する団体が連携して実施する回遊事業と、歴史的旧家を日常的に活用し、集客を図るために取り組む環境整備を支援します。

○ 歴史文化推進費（基本取組 **A B**）

・「地域の宝」認定制度

地域住民が大切に守り伝え、よりどころとする文化財を「地域の宝」と定義し、「地域の宝」とそれを保存・活用する取組を総体として認定する制度を創設し、次世代への継承を図るとともに、魅力ある地域づくりの一助とします。

◎ コロナ禍における旅行スタイルの変化を見据えた取組

新型コロナウイルス感染症の影響による旅行スタイルの変化を見据えたプロモーションを展開するとともに、旅先と来訪者の双方が感染症対策を徹底しながら交流を楽しめる環境を整備します。

【主な事業】

○ 観光営業事業（基本取組 **C**）

コロナ禍における域内交流の流れを踏まえ、時季に応じた大都市圏をターゲットとした情報発信に加え、近隣地域への情報発信を強化し、誘客促進を図ります。



↑首都圏旅行会社とのオンライン商談会の様子

○ 地区別各種団体等への補助金、負担金（基本取組 **B** **C**）

・旅行商品造成促進事業補助金（上越観光コンベンション協会事業）

コロナ禍における旅行ニーズに対応するため、従来の要件だった上越妙高駅の利用を必須とせず、旅行会社が企画する市内で宿泊する又は立ち寄る募集型企画旅行に対し、経費の一部を助成します。

○ 越後田舎体験推進事業（基本取組 **A** **B** **C**）

当市の豊かな自然、農村漁村の地域資源とそこに生きる人々の暮らしをいかした体験型観光を推進し、交流人口の拡大と地域の活性化を図るため、従来の首都圏、関西圏域に加え、県内他市や近隣県の旅行代理店や学校等へ営業活動を行います。

○ 「越後上越 上杉おもてなし武将隊事業」（基本取組 **A** **C**）

コロナ禍において、従来の観光PR等に加え、SNSや動画投稿を通じて幅広く当市の魅力を発信し、知名度向上と誘客促進を図ります。

↓武将隊のYouTubeチャンネル



○ 各種イベント推進費（基本取組 **B** **C**）

新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえつつ、感染症対策と経済社会活動の両立のため、徹底した感染防止対策のもとで、各種イベントを開催します。

↓イベントにおける感染症対策



○ 中小企業者チャレンジ応援補助金（基本取組 **A** **B**）

経営環境の変化を捉えた販路開拓や新商品・新サービスの開発等、新たな挑戦に対して支援します。

○ 地域経済活性化店舗等改装促進事業補助金（新型コロナウイルス対応型）

（基本取組 **A** **B**）

中小企業等の事業継続とコロナ終息後の事業活動の活性化に向け、感染予防のために行う店舗改装工事費の一部を補助します。

◎多様な地域資源の磨き上げ

当市の多種多様な資源を磨き上げ、付加価値を高める取組を推進します。

【主な事業】

- 露店市場運営事業（基本取組 **A B C**）
 - ・出展者による農産物等の提供を通じて、市民及び来訪者の交流の場としてにぎわいを創出するとともに、百年以上続く生活文化を次の世代に繋いでいくための取組を実施します。
 - ・市内小学校で育てた農産物等を小学生が朝市で販売する取組について、上越観光NaviやSNSを活用して発信します。
- 旧師団長官舎管理運営費（基本取組 **A B C**）

地域の賑わい創出及び文化の振興を図るため、市文化財である明治期の洋風建築を適切に維持管理するとともに、民間事業者によるレストランとしても活用します。
- 旧今井染物屋等管理運営費（基本取組 **A B C**）

地域文化の継承と発信の拠点施設として活用するため、市文化財である江戸時代末期の町家建築を適切に維持管理します。
- 手仕事文化の継承と発信（基本取組 **B C**）

雪国文化の風土産業であるバテンレースの継承と発信に向けた取組を進めるため、旧今井染物屋に地域おこし協力隊を配置します。
- 棚田地域振興事業（基本取組 **A B C**）

棚田地域の魅力や棚田を核とした地域振興活動を市内外へ情報発信し、棚田地域振興法に基づく棚田地域振興活動を促進します。
- 森林空間を活用した、中山間地域の魅力再発見事業（基本取組 **A B**）

中山間地域での生業の創出や定住を図るため、森林の魅力や森林資源活用の可能性を認知してもらう取組を行います。



↑二・七の市に小学生が出店



↑大月の棚田（牧区）

◎ 回遊性の向上

来訪者がストレスフリーで、市内を回遊できる移動環境の充実に向けた取組を進めます。

【主な事業】

- バス運行対策費補助金（基本取組 **B**）

バス利用者の利便性向上を図るため、バス事業者と連携して、バスロケーションシステムの対象路線を拡充します。
- 城下町高田レンタサイクル事業（基本取組 **B**）

街なか回遊観光を促進するため、高田地区において昨年引き続き実証実験としてレンタサイクル事業を行います。

上越バスロケーションシステムホームページ→



「上越市観光交流ビジョン」に基づく事業・取組一覧

A

A

観光マインドの底上げ

- 観光交流を効果的に進めるために、地域全体で観光地域づくりに取り組むマインドの底上げを推進します。
- 各担い手が観光の取組を実践するにあたって、必要な知識やスキルの習得を支援するとともに、各種団体と連携し、「横のつながり」を最大限活用した取組を推進します。

1.観光マインドとスキルの向上

○地域全体で観光地域づくりを進めるためのマインドの底上げと必要なスキルの習得を支援する取組

★・・・主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ 観光地域づくり実践事業	観光地域づくり実践未来塾 ・様々な担い手が取組に役立つ知識や技術を習得し、横のつながりを築きながら観光・おもてなしに資する事業を創出するため、「観光地域づくり実践未来塾」において、各種講座を実施する。 # (ハッシュタグ) 上越もようフォトコンテスト ・市民自らが当市の地域資源を再認識し、その魅力を発信しようとする気運を高めるため、SNSを活用した「# (ハッシュタグ) 上越もようフォトコンテスト」を実施する。	継続	○
★ 地域活性化起業人交流プログラム活用事業	・上越市観光交流ビジョンに基づいた取組を推進するため、観光関連企業から職員の派遣を受け、上越観光コンベンション協会と連携し、地域資源をいかした旅行商品などのプログラム開発やプロモーションの強化、データを活用したマーケティング技術の普及を図る。	新規	○
★ 多文化共生推進事業	・外国人市民が活躍できる環境を整備するため、将来的に外国人旅行者のための通訳ガイドとしての活躍を見込み、「通訳について学ぶ基礎講座」を実施する。	継続	
★ 上越観光コンベンション協会補助金	上越観光コンベンション協会の体制及び活動の充実 ・誘客を促進し、交流人口の拡大を図るため、上越観光コンベンション協会が実施するコンベンションの誘致、観光情報の提供、宣伝活動等に係る経費の一部を支援する。	継続	○
★ インバウンド推進事業	インバウンド推進事業補助金 ・市内事業者が実施する外国人旅行者の受入態勢の整備を支援する。	継続	○
★ 重要施策企画調整事業	若者等の活躍と将来のUターン促進の取組 ・まちづくりを担う次世代の人材発掘・育成を促進するため、若者が気軽に参加しやすい交流会を開催し、まちづくりへの参画につなげていくとともに、高校生による当市の魅力を伝える映像制作コンテストを開催するなど、若い世代の「ふるさと上越市」に対する理解と愛着の醸成を図る。	継続	
友好交流促進事業	・海外友好都市との交流の絆を深めるため、中国・大連市旅順口区への訪問のほか、オーストラリア・カウラ市の職員や韓国・浦項市立交響楽団を受け入れるとともに、オーストラリア・リリエンフェルト市との姉妹都市提携40周年記念事業を実施する。	継続	
「越後上越 上杉おもてなし武将隊」事業	・「越後上越 上杉おもてなし武将隊」による観光客の出迎えや観光案内、謙信公の遺徳を後世に伝えるための伝承・啓発活動を行う。	継続	○

田舎体験推進事業	・中山間地域や海沿いの地域の暮らしぶりや豊かな環境をいかした都市部や海外との交流を通じて、地域住民の活力向上及び地域経済の活性化を図るため、小・中・高校生の団体等を対象に「体験旅行」を提供する。	継続	○
観光案内所運営事業	・来訪者の満足度を高めるため、高田駅前と直江津駅前の観光案内所及び上越妙高駅観光案内所において、観光情報を積極的に提供し、地域の特性をいかした観光案内を行う。	継続	

○関連事業

ワーク・ライフ・バランス推進事業	・ワーク・ライフ・バランスの推進に向け、働く人や事業者等への意識啓発を目的としたセミナーを開催し、働き方の見直しや職場環境の改善を促すとともに、ワーク・ライフ・バランスの先進企業の取組をまとめたパンフレットを作成し、市内企業へ配布することにより、取組の周知を図る。	継続	
人材育成事業	・ものづくり企業の人材育成を支援するため、研修やセミナーを開催するほか、各企業が個別の課題に応じて開催する研修に係る経費の一部を補助する。 ・ものづくり産業の技能の伝承や技術力の維持向上のため、その研修に係る経費の一部を補助する。	継続	○
企業支援コーディネート事業	・産学連携や企業間連携のコーディネート、各種支援制度の紹介などを行うため、専門員を配置する。	継続	

○関連取組

・インターンシップ登録企業への「おもてなしマインド」の意識啓発を行い、受入れ企業それぞれが、おもてなしマインドを持って学生の「就業体験」と「上越での暮らし体験」をサポートする。	継続	
・来訪者の対応をよりよくするため、施設管理、運営等の従事者に対する研修を実施する。	継続	

2.横のつながり

○これまで築いてきた「横のつながり」を最大限にいかし、事業者や市民団体との連携を強める取組

★・・・主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ 観光地域づくり実践事業	観光地域づくり実践未来塾 ・様々な担い手が取組に役立つ知識や技術を習得し、横のつながりを築きながら観光・おもてなしに資する事業を創出するため、観光地域づくり実践未来塾において、各種講座を実施する。(A-1再掲)	継続	○
★ 地域活性化起業人交流プログラム活用事業	・上越市観光交流ビジョンに基づいた取組を推進するため、観光関連企業から職員の派遣を受け、上越観光コンベンション協会と連携し、地域資源をいかした旅行商品などのプログラム開発やプロモーションの強化、データを活用したマーケティング技術の普及を図る。(A-1再掲)	新規	○
★ 重要施策企画調整事業	(仮称)直江津アートプロジェクト事業実行委員会交付金 ・現代アートの創造性と様々な地域資源を組み合わせた作品を通じて、直江津のまちの魅力を引き出し、地域の価値を見つめ直す契機とする。 ・作品の鑑賞やイベントに参加した人が直江津地区を巡ることにより、出会いと交流を生み出し、まちの賑わいを創出する。	新規	○
★ 歴史的旧家連携交流支援事業	・交流人口の拡大と地域の活性化を図るため、歴史的旧家を保存・活用する団体が連携して実施する回遊事業と、歴史的旧家を日常的に活用し、集客を図るために取り組む環境整備を支援する。	継続	○

★ 市民の文化活動推進事業、その他一般事務費	(仮称) 上越まるごと文化祭事業 ・文化・芸術活動によるまちの活性化と域内交流の促進するため、市内の文化・芸術イベントをリーフレットにまとめて一体的に情報発信するとともに、地域やジャンルを超えた交流の場を設ける。	新規	
中小企業振興対策費補助金	・商工業の振興と中小企業者等の経営の安定化のため、上越商工会議所及び各区商工会の運営費に対して補助金を交付し、経営改善普及事業を始めとした企業支援を促進する。	継続	○
新型コロナウイルス感染症経済対策費【3月補正】	商工団体臨時給付金 ・新型コロナウイルス感染症の影響の長期化に伴い、商工会議所及び各区商工会の会員の負担軽減や団体の運営維持を支援するため、会費の減免を行う場合などに要する費用の一部を給付する。	継続	○
地域商業活性化事業補助金	・地域商業の維持・活性化に資するため、商店街や商工団体等によるイベント等の開催を支援する。	継続	○
まちづくり会社交付金事業	・まちづくり会社への交付金を通じて、市民や団体等が実施する中心市街地の活性化につながる取組を支援する。 水族博物館をいかした街なか回遊促進・PR事業への支援 ・直江津地区のにぎわいの創出に向け、地元商店街や関係団体による水族博物館をいかした街なかの回遊を促す特典プランづくりやまちめぐりの情報発信等を支援する。	継続	○
中心市街地活性化推進事業	・中心市街地の活性化のため、上越商工会議所やまちづくり会社等の関係機関と連携し、第3期中心市街地活性化プログラムに基づく各種事業を推進する。	継続	○

○関連事業

域学連携推進事業	・大学が持っている知見や学生の活動を地域の課題解決やまちづくりにいかすことで、地域の活性化を図る。	継続	○
上越市ふるさと暮らし支援センター	・地域に新たな活力を生み出す人材の流入と定着を促進するため、魅力等の発信と合わせて、相談対応や定住支援を進めるとともに、地域の良さを実感できる移住体験ツアー等を行う。 ・当市への移住や定住を後押しするため、賃貸住宅の家賃や住宅の取得費を支援する。	拡充	

○関連取組

・地産地消の推進はもとより、当市を訪れた方への魅力発信を図るため、市内農産物直売所の運営強化の取組を推進する。	継続	○
---	----	---

3.子どもの地域愛の醸成

○子どもの地域愛の醸成を行う取組

★・・・主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
露店市場運営事業	・季節感に富む商品や、生産者、出店者との会話などが、買い物の利便性のみならず、暮らしの味わい深さを市民及び来訪者に提供している朝市を、当市の大切な生活文化として守り、その魅力を交流人口の拡大につなげるために、市民の関心を高める取組を進める。 ・百年以上続く生活文化を次の世代につないでいくための取組を行う。	継続	○
柿崎区露店市場運営事業	・季節感に富む商品や、生産者、出店者との会話などが、買い物の利便性のみならず、暮らしの味わい深さを市民及び来訪者に提供している朝市を、当市の大切な生活文化として守り、その魅力を交流人口の拡大につなげるために、市民の関心を高める取組を進める。 ・百年以上続く生活文化を次の世代につないでいくための取組を行う。	継続	○

小川未明文学館管理運営費	・未明文学の紹介と関係資料の展示、各種講座等やおはなし会の開催を通じて、小川未明の業績やその作品を広く紹介し、教育、学術及び文化の振興を図る。 ・小川未明文学賞を開催することにより、次代を担う子どもたちの感性や想像力、郷土に対する愛着心や誇りを育む。	継続	○
坂口記念館管理運営費	・所蔵資料を活用し、展示や映像などで坂口謹一郎博士の業績や人物像を紹介するとともに、民間団体と連携し顕彰事業を実施する。	継続	○
地球環境学校管理運営事業	・市民の環境保全への理解を深め、活動の意欲を高めるため、中ノ俣の自然やそこに暮らす人々の知恵と心に触れる自然体験学習を中心に、総合的な環境学習の場を提供する。	継続	
社会科副読本編集事業	・上越市の自然、産業、文化等についての理解をより一層深めるため、上越市に関する教育関係資料や地域資料を収集し、社会科副読本として編集する。	継続	
小学校夢・志チャレンジスクール事業	・学校と保護者、地域が一体となり、ふるさとを愛し、将来の夢や目標が持てる子どもを育てるため、各小学校が目指す「夢と志をもつ児童の姿」を明確にし、その実現に向け特色ある教育活動に向けた支援の充実を図る。	継続	
中学校夢・志チャレンジスクール事業	・学校と保護者、地域が一体となり、ふるさとを愛し、将来の夢や目標が持てる子どもを育てるため、各中学校が目指す「夢と志をもつ生徒の姿」を明確にし、その実現に向け特色ある教育活動に向けた支援の充実を図る。	継続	
謙信KIDSプロジェクト	・当市の豊富な地域資源及び地域の人材を活用した講座の実施や体験活動を通じて、各分野の興味・関心を高め、子どもたちの好奇心を刺激し、知的探求活動を進め、心豊かでたくましい「ふるさと上越」を語るができる子どもを育てる。	継続	
埋蔵文化財センター管理運営費	・埋蔵文化財の保護と情報発信の拠点として、調査研究、保存管理、普及公開を行い、小中学校の総合学習や春日山城跡ものがたり館等を結ぶ市内の史跡めぐりのルートとして利活用を図る。	継続	
上越市立歴史博物館 企画展開催事業	・市内外に当市の歴史を学ぶ機会を提供するため、常設展示とあわせて特別展「上越のみほとけ-「越後の都」の祈り-」や企画展を開催する。	継続	

4.地域の魅力の発見

○当市の豊富な観光資源の存在や価値に気づき、理解を深める機会を提供する取組

★…主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ 観光地域づくり実践事業	# (ハッシュタグ) 上越もようフォトコンテスト ・市民自らが当市の地域資源を再認識し、その魅力を発信しようとする気運を高めるため、SNSを活用した「# (ハッシュタグ) 上越もようフォトコンテスト」を実施する。(A-1再掲)	継続	
★ 地域活性化起業人交流プログラム活用事業	・上越市観光交流ビジョンに基づいた取組を推進するため、観光関連企業から職員の派遣を受け、上越観光コンベンション協会と連携し、地域資源をいかした旅行商品などのプログラム開発やプロモーションの強化、データを活用したマーケティング技術の普及を図る。(A-1、A-2再掲)	新規	○
★ 重要施策企画調整事業	(仮称) 直江津アートプロジェクト事業実行委員会交付金 ・現代アートの創造性と様々な地域資源を組み合わせた作品を通じて、直江津のまちの魅力を引き出し、地域の価値を見つめ直す契機とする。 ・作品の鑑賞やイベントに参加した人が直江津地区を巡ることにより、出会いと交流を生み出し、まちの賑わいを創出する。(A-2再掲)	新規	○
★ 旧師団長官舎管理運営費	・地域の賑わい創出及び文化の振興を図るため、市文化財である明治期の洋風建築を適切に維持管理するとともに、民間事業者によるレストランとしても活用する。	拡充	○

★ 旧今井染物屋等管理運営費	・地域文化の継承と発信の拠点施設として活用するため、市文化財である江戸時代末期の町家建築を適切に維持管理する。	拡充	○
★ 歴史文化推進費	「地域の宝」認定制度 ・有形・無形、文化財の指定・未指定に関わらず、地域住民が大切に守り伝え、よりどころとする文化財を「地域の宝」と定義した上で、「地域の宝」とそれを保存・活用する取組を総体として認定する制度を運用し、次世代への継承を図るとともに、魅力ある地域づくりの一助とする。 北前船日本遺産活用推進事業 ・フォーラム等の開催や北前船日本遺産推進協議会の活動等を通じて、日本遺産の認定を受けた北前船寄港地としての歴史や文化を周知し、市民の郷土への誇りと愛着が更に深まるよう取り組む。	継続	
★ 棚田地域振興事業	・棚田地域振興協議会の運営等を通じて、地域自らが棚田地域振興活動を計画・実施・進捗管理できる体制整備を支援するとともに、棚田カードの作成等を通して、棚田地域の魅力や棚田を核とした地域振興活動を市内外へ情報発信し、棚田地域振興法に基づく棚田地域振興活動を促進する。	新規	○
★ 林業総務費	森林空間を活用した、中山間地域の魅力再発見事業 ・中山間地域での生業の創出や定住を図るため、森林の魅力や森林資源活用の可能性を認知してもらう取組を行う。	新規	○
公民館事業	・市民の学びに対する意欲や関心を高め、交流の輪を広める機会を提供し、生涯を通じた学びを推進する。 ・住民自身の手で主体的な活動が進むよう、地域の活動団体や関係機関とも連携しながら様々な地域課題を学び合い、その実情に応じた課題解決や人材育成につなげるため、ふるさと未来づくり事業を始めとした地域・現代課題に対応した講座などの取組を進める。	継続	
総合事務所管内地域振興事業	・総合事務所の所管区域における地域振興に資する事業の実施により、地域の活性化を図る。	継続	○

○関連取組

・地産地消の推進はもとより、当市を訪れた方への魅力発信を図るため、市内農産物直売所の運営強化の取組を推進する。(A-2再掲)

継続

○

5.その他取組への支援

○観光交流の推進に資する取組を行う各担い手を支援する取組

★…主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ 上越観光コンベンション協会補助金	上越観光コンベンション協会の体制及び活動の充実 ・誘客を促進し、交流人口の拡大を図るため、上越観光コンベンション協会が実施するコンベンションの誘致、観光情報の提供、宣伝活動等に係る経費の一部を支援する。	継続	○
★ 重要施策企画調整事業	第2期地方創生推進事業補助金 ・民間団体や事業者等による地方創生に向けた取組を支援するとともに、第2期総合戦略に掲げた重点事項に基づき提案された事業を支援するなど、地域を挙げた地方創生の取組を一層推進する。	継続	○
地域経済活性化店舗等改装促進事業補助金	・事業者の店舗の魅力向上並びに工事・設備業者等の受注機会を確保するため、市内施工業者への発注を要件とし、店舗改装や設備整備等を行う中小企業者・商店街等に対して支援を行う。	継続	○
地域経済活性化店舗等改装促進事業(新型コロナウイルス対応型) 【3月補正】	地域経済活性化店舗等改装促進事業補助金(新型コロナウイルス対応型) ・新型コロナウイルス感染症の影響により、感染防止等の徹底に取り組む中小企業者等の事業継続とコロナ終息後の事業活動の活性化に向け、感染予防のために行う店舗改装工事費の一部を補助する。	継続	○

空き店舗等利用促進事業補助金	・ 中心市街地の空き店舗や空き家の利活用を促進するため、空き店舗等への出店に伴う改装費及び人件費の一部を補助する。	継続	○
プレミアム付商品券発行支援事業【3月補正】	プレミアム付商品券発行支援事業補助金 ・ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により落ち込んでいる市内の消費喚起を図るため、商工団体等が実施するプレミアム付商品券発行事業に要する経費の一部を補助する。	継続	○
見本市等出展事業補助金	・ ものづくり企業等の新規受注先の獲得など販路拡大を促進するため、市外・海外・オンラインで行われる見本市、展示会、商談会等の出展に係る経費の一部を補助する。	継続	
中小企業者チャレンジ応援事業【3月補正】	中小企業者チャレンジ応援事業補助金 ・ 新型コロナウイルス感染症の影響による経営環境の変化を捉えた中小企業者の取組を促すため、事業継続に向けた新たな取組や販路開拓、新商品・新サービスの開発等への挑戦を支援する。	拡充	
積極的な地場農産物の販売促進事業	・ 農業者等の所得向上を図るため、当市の優れた農産物や農産加工品等の効果的な販売促進活動を実施するほか、都市生協と連携し、上越産品の一層のPRと販売拡大に取り組む。	継続	○
歴史的建造物等整備支援事業	・ 市民団体等が行う歴史的建造物等の整備に対し、補助金を交付することにより、歴史的建造物等の保存と活用を図る。	継続	○

○関連事業

信用保証協会保証料補助金	・ 中小企業者等の資金繰りの安定と設備投資の促進を支援するため、中小企業者等が市又は県の制度融資資金を新潟県信用保証協会の保証付きで利用した場合に、信用保証協会に支払う信用保証料の一部を補助する。 信用保証協会保証料補助金 ・ 令和3年1月7日からの大雪により影響を受けている中小企業者等への緊急支援を行う。	継続	
新型コロナウイルス感染症経済対策費【3月補正】	信用保証協会保証料補助金 ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により、制度融資を利用し資金調達した中小企業者等に対し、信用保証料の全額を補助する。	継続	
審査・預託事務	・ 中小企業者等の経営の安定化及び設備投資の促進を支援するため、市が金融機関に一定の資金を預託し、金融機関が中小企業者等に対して固定金利で長期に事業資金の供給を行う。	継続	
創業の促進	・ 地域の雇用を創出し、産業の新陳代謝を高めるため、創業支援利子補給補助金の活用や上越市創業支援ネットワークによる総合的な支援に取り組むことにより、創業しやすい環境を整備する。	継続	○
中小企業研究開発支援事業	・ ものづくり企業等が行う新しい分野への参入や新技術・新製品の研究開発等を推進するため、産学連携による事前調査や研究開発に係る経費の一部を補助する。	継続	

<p>新規就農者等定住転入促進事業</p>	<p>・次世代の農業を担う人材の確保と育成、経営の確立に向けて、新規就農者をサポートするための地域を挙げた体制づくりや農業用機械、農地の整備等に要する経費を支援する。また、SNS等を活用し「上越市の農業」の魅力のPRと農業施策などの情報発信を行うとともに、「おためし農業体験」や「新・農業人フェア」等の就農イベントへの参加を促すなど、新規就農者の確保につなげる取組を進める。</p> <p>担い手確保に向けた地域の受け入れサポート事業補助金</p> <p>・新規就農者の受入れを希望する集落等に対し、就農者の募集や貸付農地の確保等受入れ準備に要する費用に加え、実際に新規就農者が入ってきた後のサポート（指導、農業用機械の貸与等）に要する経費の一部を補助する。</p> <p>大学生の農業研修受入支援</p> <p>・農業体験、田舎体験を主とした交流人口の拡大と農業の担い手としての移住・定住を促進するため、これまで移住実績の多い東京農工大学生の農業研修の受入れを支援する。</p>	<p>拡充</p>
-----------------------	--	-----------

受入環境の整備・充実

○上越市の多種多様な資源を磨き上げ、付加価値を高める取組を推進します。

○インバウンドやコンベンションを含む来訪者が上越市を回遊する仕組みを創出し、さらに、実際に回遊する際にはストレスフリーで快適に旅行できるような環境整備を推進します。

1. 資源の磨き上げ

○当市の多彩な資源の付加価値を高め、観光資源としての魅力を伝える取組

★…主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ 地域活性化起業人交流プログラム活用事業	・上越市観光交流ビジョンに基づいた取組を推進するため、観光関連企業から職員の派遣を受け、上越観光コンベンション協会と連携し、地域資源をいかした旅行商品などのプログラム開発やプロモーションの強化、データを活用したマーケティング技術の普及を図る。(A-1、A-2、A-4再掲)	新規	○
★ 重要施策企画調整事業	(仮称)直江津アートプロジェクト事業実行委員会交付金 ・現代アートの創造性と様々な地域資源を組み合わせた作品を通じて、直江津のまちの魅力を引き出し、地域の価値を見つめ直す契機とする。 ・作品の鑑賞やイベントに参加した人が直江津地区を巡ることにより、出会いと交流を生み出し、まちの賑わいを創出する。(A-2、A-4再掲)	新規	○
★ 歴史的旧家連携交流支援事業	・交流人口の拡大と地域の活性化を図るため、歴史的旧家を保存・活用する団体が連携して実施する回遊事業と、歴史的旧家を日常的に活用し、集客を図るために取り組む環境整備を支援する。(A-2再掲)	継続	○
★ 旧師団長官舎管理運営費	・地域の賑わい創出及び文化の振興を図るため、市文化財である明治期の洋風建築を適切に維持管理するとともに、民間事業者によるレストランとしても活用する。(A-4再掲)	拡充	○
★ 旧今井染物屋等管理運営費	・地域文化の継承と発信の拠点施設として活用するため、市文化財である江戸時代末期の町家建築を適切に維持管理する。(A-4再掲)	拡充	○
★ 手仕事文化の継承と発信	・雪国高田の風土産業であるバテンレースの継承と発信に向けた取組を進めるため、旧今井染物屋に地域おこし協力隊を配置する。	拡充	○
★ 中山間地域の強みをいかした農産物等販売促進事業	・中山間地域における農業者の所得向上を図るため、農産物等の高付加価値化による販売戦略構築に向けたセミナーを開催するとともに、中山間地域の農業者が自ら行う、農産物や農産加工品の販売・営業活動、雪中貯蔵施設の貯蔵効果をいかした取組などを支援する。	継続	
★ 棚田地域振興事業	・棚田地域振興協議会の運営等を通じて、地域自らが棚田地域振興活動を計画・実施・進捗管理できる体制整備を支援するとともに、棚田カードの作成等を通して、棚田地域の魅力や棚田を核とした地域振興活動を市内外へ情報発信し、棚田地域振興法に基づく棚田地域振興活動を促進する。(A-4再掲)	新規	○
★ 林業総務費	森林空間を活用した、中山間地域の魅力再発見事業 ・中山間地域での生業の創出や定住を図るため、森林の魅力や森林資源活用の可能性を認知してもらう取組を行う。(A-4再掲)	新規	○

★ 高田城址公園整備事業	・市民の憩いの場である高田城址公園において、利用者の安全性を高める施設整備を実施する。	継続	
★ 歴史文化推進費	「地域の宝」認定制度 ・有形・無形、文化財の指定・未指定に関わらず、地域住民が大切に守り伝え、よりどころとする文化財を「地域の宝」と定義した上で、「地域の宝」とそれを保存・活用する取組を総体として認定する制度を運用し、次世代への継承を図るとともに、魅力ある地域づくりの一助とする。(A-4再掲) 北前船日本遺産活用推進事業 ・フォーラム等の開催や北前船日本遺産推進協議会の活動等を通じて、日本遺産の認定を受けた北前船寄港地としての歴史や文化を周知し、市民の郷土への誇りと愛着が更に深まるよう取り組む。(A-4再掲)	継続	
★ 体育施設整備事業	・大規模大会や合宿などのスポーツコンベンションの誘致拡大を図るため、既存の体育施設の適正管理に努めるほか、多くの市民から要望のある野球場などのスポーツ環境の整備を検討する。	継続	
田舎体験推進事業	・中山間地域や海沿いの地域の暮らしぶりや豊かな環境をいかした都市部や海外との交流を通じて、地域住民の活力向上及び地域経済の活性化を図るため、小・中・高校生の団体等を対象に「体験旅行」を提供する。(A-1再掲)	継続	○
露店市場運営事業	・季節感に富む商品や、生産者、出店者との会話などが、買い物の利便性のみならず、暮らしの味わい深さを市民及び来訪者に提供している朝市を、当市の大切な生活文化として守り、その魅力を交流人口の拡大につなげるために、市民の関心を高める取組を進める。 ・百年以上続く生活文化を次の世代につないでいくための取組を行う。(A-3再掲)	継続	○
柿崎区露店市場運営事業	・季節感に富む商品や、生産者、出店者との会話などが、買い物の利便性のみならず、暮らしの味わい深さを市民及び来訪者に提供している朝市を、当市の大切な生活文化として守り、その魅力を交流人口の拡大につなげるために、市民の関心を高める取組を進める。 ・百年以上続く生活文化を次の世代につないでいくための取組を行う。(A-3再掲)	継続	○
各区の観光振興対策事業	・観光関係者の主体的かつ積極的な活動を促すため、各区の観光協会等の団体に対し活動運営費の一部を支援する。	継続	○
各種イベント推進費	・地域への誇りと愛着、一体感を育むため、多様な交流機会の創出と市内経済の活性化に資する各種イベントの実施主体に補助金、交付金を交付する。	継続	○
謙信公ゆかりの地振興事業	・春日山城と上杉謙信公を中心とした上越市の魅力をより一層全国に発信し、誘客を促進するとともに、市民の地域に対する愛着の高揚を促す。	継続	
まちづくり会社交付金事業	・まちづくり会社への交付金を通じて、市民や団体等が実施する中心市街地の活性化につながる取組を支援する。(A-2再掲) 水族博物館をいかした街なか回遊促進・PR事業への支援 ・直江津地区のにぎわいの創出に向け、地元商店街や関係団体による水族博物館をいかした街なかの回遊を促す特典プランづくりやまちめぐりの情報発信等を支援する。	継続	○
メイド・イン上越推進事業	・ものづくり企業等の販路拡大を支援するため、優れた工業製品及び特産品を認証し、PR等を行う。 ・工業製品は、認証品や技術等を市内外にPRするため、専用ホームページや上越妙高駅イベントスペースに展示し、広く来訪者や市民に紹介する。 ・特産品は、販売促進を図るため、市内常設販売コーナーを設置するほか、認証品製造事業者で構成する団体と連携し、市内外へ魅力を発信する。	継続	

工業関係団体等事業活動費補助	・杜氏や蔵人など酒造りに関わる人材の育成を図るため、事業の実施に要する経費の一部を補助する。	継続	
坂口記念館管理運営費	・所蔵資料を活用し、展示や映像などで坂口謹一郎博士の業績や人物像を紹介するとともに、民間団体と連携し顕彰事業を実施する。(A-3再掲)	継続	○
雁木整備補助金事業	・市民が共同で取り組む雁木整備を促進するため、地域指定を受けて実施する雁木の新築・修繕と雁木下通路の段差解消工事に対し、補助金を交付する。	継続	○
小川未明文学館管理運営費	・未明文学の紹介と関係資料の展示、各種講座等やおはなし会の開催を通じて、小川未明の業績やその作品を広く紹介し、教育、学術及び文化の振興を図る。 ・小川未明文学賞を開催することにより、次代を担う子どもたちの感性や想像力、郷土に対する愛着心や誇りを育む。 (A-3再掲)	継続	○
歴史文化資産活用推進事業	・観光客等の街なか回遊を促進するため、市民及び市民団体等と連携し、高田地区の歴史資源である雁木や町家の魅力を発信する「越後高田町家三昧」を通年で実施する。	継続	○
総合事務所管内地域振興事業	・総合事務所の所管区域における地域振興に資する事業の実施により、地域の活性化を図る。(A-4再掲)	継続	○
6次産業化支援事業	・農業者等の所得向上を図るため、加工や販売を通じて農産物等の付加価値を高める6次産業化の取組に必要な経費を支援する。	継続	
食育推進支援事業	・食への関心を高めるとともに食生活を考える契機とするため、食育実践セミナーを開催するほか、「地産地消推進の店」の認定制度を活用し、地場産農林水産物の消費拡大を推進する。 ・引き続き、全市民運動として食育を推進し、生涯にわたり心身ともに健康で充実した生活が送れるよう第4次上越市食育推進計画を策定する。	継続	○
松くい虫対策事業	・観光地及び海岸保安林などにおいて、景観の保全、海岸保安林の適正管理及び海岸周辺の生活環境を保全するため、松くい虫対策事業を実施する。	継続	
景観づくりの推進	景観まちづくり事業 ・上質な美しさが実感できるまちの実現と地域の特性をいかした景観づくりを展開するため、地域住民が主体となって行う景観まちづくりの活動を支援する。	継続	○
高田城址公園樹木保守管理事業	・100年後も桜の名所であり続けるため、高田城址公園桜長寿命化計画第二期に基づく樹勢回復のための手当てを行うとともに、計画的な世代更新を図るための植替えを実施する。 ・市民ボランティア団体の「桜プロジェクト」との協働により、桜の保全に取り組む。	継続	○
水族博物館「うみがたり」管理・運営	・水生生物との出会いや触れ合いを通して、楽しみながら学ぶことができる施設である水族博物館うみがたりの魅力や役割をより一層高めるため、展示解説の充実や鯨類の飼育環境に配慮した飼育展示施設の改修を行います。	継続	
歴史的建造物等整備支援事業	・市民団体等が行う歴史的建造物等の整備に対し、補助金を交付することにより、歴史的建造物等の保存と活用を図る。(A-5再掲)	継続	○
施設の維持管理(高田城三重櫓)	・高田城の歴史等の調査研究や資料展示などを歴史博物館等と一体的かつ効果的に行う。	継続	

春日山城跡保存整備事業	・市民が郷土の歴史・文化に誇りや関心、愛着を持てるようにするため、「史跡春日山城跡保存管理計画書」に基づく遊歩道の修繕等の諸整備や、低木伐採、下草刈の実施、「土の一袋運動」などの保護活動の継続、散策会「まいぶん春日山」などの活用事業を実施する。	継続	○
「弥生のムラ」コミュニティパーク事業	・国の史跡指定を受けた吹上遺跡と釜蓋遺跡について、適切に保存・管理を行うとともに、「弥生の暮らしぶり」を体感できる場所として活用を図る。	継続	
小林古径記念美術館 企画展開催事業	・市内外に芸術文化に触れる機会を提供するため、「生誕90年 岩野勇三彫刻展」「永青文庫所蔵近代日本画名品展」など年4回の展覧会を開催する。	継続	

○関連事業

域学連携推進事業	・大学が持っている知見や学生の活動を地域の課題解決やまちづくりにいかすことで、地域の活性化を図る。(A-2再掲)	継続	○
地域おこし協力隊を活用した集落支援	・地域振興活動の支援や住民の生活支援などの地域協力活動に従事し、定住を目指しながら、住民とともに地域の活性化に取り組む。	継続	
公有財産管理費(共通業務)	・ふるさと納税の寄附項目では、高田城址公園の桜や春日山城跡の保全、水族博物館など観光資源の充実を目的とした項目を提示し、市の一層の魅力の向上に活用する。また、ふるさと納税の返礼品では、水族博物館をはじめとした市施設の入館券や第3セクターの宿泊補助券に加え、市が出資する法人「えちごトキめき鉄道」の観光列車「雪月花」の乗車券など、当市への来訪のきっかけや、交流機会の増加につながるような商品を選定する。	継続	
中山間地域等直接支払交付金	・中山間地域等直接支払制度などを活用した、条件不利地域における農業生産活動の維持を通じて、中山間地域における棚田等の「良好な景観」の形成・維持を推進する。	継続	

○関連取組

・地域における多様な生態系を健全な状態で維持していくため、レッドデータブック等を活用した普及啓発などの取組を推進する。	継続	
・消費者から求められている安全・安心な農産物の生産に応えるため、環境保全型農業や農業生産工程管理(GAP)の取組を更に進め、良好な自然環境から生産される農産物づくりを推進する。	継続	
・地産地消の推進はもとより、当市を訪れた方への魅力発信を図るため、市内農産物直売所の運営強化の取組を推進する。(A-2、A-4再掲)	継続	○
・観光地域づくりのため、観光施設を結ぶ道路や歩道、駐車場、まち並みの美装化などハード整備が必要となった場合に、当事者と連携しながら整備や景観等について検討する。	継続	

2.回遊性の向上

○ストレスフリーで市内を回遊できる環境(案内、決済、移動等)の整備・充実や、促進に向けた取組

★…主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ 城下町高田レンタサイクル事業	・街なか回遊観光を促進するため、高田地区において、実証実験としてレンタサイクル事業を実施する。	継続	

★ 上越観光コンベンション協会補助金	旅行商品造成促進事業 ・コロナ禍における旅行ニーズに対応するため、上越妙高駅利用の要件を見直し、旅行会社が企画する市内で宿泊する又は立ち寄る募集型旅行に対し助成する。	拡充	○
★ 重要施策企画調整事業	(仮称) 直江津アートプロジェクト事業実行委員会交付金 ・現代アートの創造性と様々な地域資源を組み合わせた作品を通じて、直江津のまちの魅力を引き出し、地域の価値を見つめ直す契機とする。 ・作品の鑑賞やイベントに参加した人が直江津地区を巡ることにより、出会いと交流を生み出し、まちの賑わいを創出する。(A-2、A-4、B-1再掲)	新規	○
★ 歴史的旧家連携交流支援事業	・交流人口の拡大と地域の活性化を図るため、歴史的旧家を保存・活用する団体が連携して実施する回遊事業と、歴史的旧家を日常的に活用し、集客を図るために取り組む環境整備を支援する。(A-2再掲)	継続	○
★ バス運行対策費補助金	バス運行対策費補助金 ・生活交通を確保するため、路線バス及び乗合タクシーの運行に対し補助金を交付し、バス路線等を維持する。 ・バス利用者の利便性向上を図るため、バス事業者と連携して、バスロケーションシステムの対象路線を拡充する。	拡充	○
観光宣伝物作成事業	・誘客促進を図るため、当市ならではの周遊・滞在交流型観光を促す各種パンフレット等を作成し、観光に関する情報を時宜を捉え発信する。	継続	
まちづくり会社交付金事業	水族博物館をいかした街なか回遊促進・PR事業への支援 ・直江津地区のにぎわいの創出に向け、地元商店街や関係団体による水族博物館をいかした街なかの回遊を促す特典プランづくりやまちめぐりの情報発信等を支援する。(B-1再掲)	継続	○
ライオン像のある館管理運営費	・施設の利用促進を通じて、地域の賑わい創出を図るため、市文化財である明治期の銀行建築を適切に維持管理する。	継続	○
高田まちかど交流館管理運営費	・施設の利用促進を通じて、地域の賑わい創出を図るため、市文化財である昭和初期の銀行建築を適切に維持管理する。	継続	○
城下町高田の歴史・文化をいかした街なか回遊観光事業	・城下町高田まち歩きガイドブックの販売 高田地区における歴史的建造物等のほか、歴史文化に関連した取組や地域の食などをまとめて紹介するガイドブックを販売する。 ・5館共通入館券の発行 高田城三重櫓、歴史博物館、小林古径記念美術館のほか、高田に関連のある偉人・先人を紹介している日本スキー発祥記念館、坂口記念館に入館できる共通券を発行する。	継続	
ユニバーサルデザイン推進事業普及、啓発事業	・外国人旅行者を含む誰もが安全に安心して利用できる公共施設や公共空間の整備を推進する。	継続	
上越市地域公共交通活性化協議会負担金	・第2次上越市総合公共交通計画に基づき、市民、交通事業者、行政等が連携・協力し、地域公共交通の利用促進に向けて取り組むとともに、通院・買物利用にあわせたダイヤ設定及び停留所の新設等により利便性向上を図るほか、バス路線の重複解消等による効率化を推進する。	継続	○
在来鉄道の利用促進など	・在来線の利便性向上と利用促進を図るため、県や関係自治体、鉄道事業者等と連携した取組を推進する。 ・えちごトキめき鉄道(株)及び北越急行(株)に対する安定経営のための支援を実施する。	継続	
上越市立歴史博物館 企画展開催事業	・市内外に当市の歴史を学ぶ機会を提供するため、常設展示とあわせて特別展「上越のみほとけ-「越後の都」の祈り-」や企画展を開催する。(A-3再掲)	継続	

○関連事業

庁用自動車の運行管理に係る経費	・市主催又は共催のイベントや名所・旧跡巡り等に運行する無料シャトルバス等について、担当部局の依頼に基づき、市所有のバスの配車調整を行う。	継続	
-----------------	--	----	--

○関連取組

・釜蓋遺跡ガイダンス、上越市埋蔵文化財センター、上越市立歴史博物館、小林古径記念美術館、日本スキー発祥記念館、上越市立水族博物館「うみがたり」及び上越科学館において、回遊を促進する情報発信等を図る。	継続	
---	----	--

3.インバウンドの受入れ

○外国人のニーズを的確に捉えながら、外国人旅行者が訪れやすい環境づくりを進める取組

★…主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ インバウンド推進事業	インバウンド推進事業補助金 ・市内事業者が実施する外国人旅行者の受入態勢の整備を支援する。(A-1再掲)	継続	○
★ 多文化共生推進事業	・外国人市民が活躍できる環境を整備するため、将来的に外国人旅行者のための通訳ガイドとしての活躍を見込み、「通訳について学ぶ基礎講座」を実施する。(A-1再掲)	継続	
経済交流事業	北前船寄港地フォーラムin大連 ・海外販路拡大、インバウンド推進などに向けた戦略の検討を行うため、中国・大連市で開催されるフォーラムに参加する。	継続	
観光インフォメーション利用環境整備事業	・当市の総合観光サイトである「上越観光Navi(ナビ)」について、上越観光コンベンション協会が運営する「上越観光ネット」と統合し、より効果的・効率的な情報発信を行う。	継続	

○関連事業

地域医療推進費	・外国人が安心して医療機関を受診する環境を整備するため、医療機関を対象とした外国人医療支援出前講座を実施する。	継続	
避難所等整備事業	・災害時に外国人来訪者の安全を確保するため、指定避難所への多言語表示シートの配備及び「避難所開設・運営マニュアル」へ外国人対応について追記を行う。	継続	

○関連取組

・各施設における案内、表示等の多言語対応の検討を行い、整備を推進する。	継続	
-------------------------------------	----	--

4.広域の観光連携

○近隣自治体や関係者とも協力し、広域連携の視点をもって展開する取組

★…主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ 佐渡広域観光誘客事業	・上越市と佐渡市の広域観光客の拡大に向けて、佐渡市・上越市観光・航路連携協議会による小木・直江津航路の利用促進に資する取組を実施する。	拡充	○

★ 重要施策企画調整事業	(仮称)直江津アートプロジェクト事業実行委員会交付金 ・現代アートの創造性と様々な地域資源を組み合わせた作品を通じて、直江津のまちの魅力を引き出し、地域の価値を見つめ直す契機とする。 ・作品の鑑賞やイベントに参加した人が直江津地区を巡ることにより、出会いと交流を生み出し、まちの賑わいを創出する。(A-2、A-4、B-1、B-2再掲)	新規	○
上越地域連携事業	・観光交流人口の拡大を図るため、上越地域3市(上越市、糸魚川市、妙高市)が連携し、上越地域の魅力発信やそれらを活用した広域連携事業を実施する。	継続	
各種団体等との連携事業	・県内外の自治体や観光事業者と連携し、情報収集や共同事業を実施することにより、誘客を促進する。	継続	○
北陸新幹線の整備促進に向けた協議会の活動など	・北陸新幹線の利用促進・利便性向上のため、北陸新幹線建設・活用促進期成同盟会及び北陸新幹線関係都市連絡協議会による要望活動等を行う。	継続	
各種高速道路建設期成同盟会の運営	・物資の流通、人の交流を促し、地域経済の活性化や日常生活の向上に資する高速道路等の整備を促進するため、各種同盟会総会等に参加する。	継続	

5.コンベンション等の誘致

○学術会議やスポーツ大会、コンクール、展覧会など、各種コンベンションを開催、誘致する取組

★…主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ 上越観光コンベンション協会補助金	上越観光コンベンション協会の体制及び活動の充実 ・誘客を促進し、交流人口の拡大を図るため、上越観光コンベンション協会が実施するコンベンションの誘致、観光情報の提供、宣伝活動等に係る経費の一部を支援する。(A-1、A-5再掲) コンベンション開催補助金 ・市内での観光や地域住民との交流を促進するため、スポーツ大会や学術会議、コンクールなどの開催に要する費用のほか、スポーツ合宿に係る宿泊費を助成する。	拡充	○
★ 体操施設管理運営費	・上越体操場ジムリーナ及び大湯体操アリーナについて、「体操のまち上越」としての競技力の向上やスポーツコンベンションの促進、市民の健康増進や生涯スポーツの充実に向けて、施設の適切な管理運営に取り組む。	継続	
★ 東京オリンピック・パラリンピックホストタウン推進事業	・ドイツとのスポーツ・文化交流を深めるとともに、東京2020オリンピック・パラリンピックを身近なものとして感じていただくため、ドイツチームの事前合宿の受入れや当市における聖火リレー等の取組を進める。	拡充	

○関連事業

各種補助事業等	全国高等学校総合体育大会の開催 ・令和3年度全国高等学校総合体育大会において、当市を会場とする体操競技と弓道の開催に向けた取組を進める。	継続	○
教育委員会事務費	・第72回全国人権・同和教育研究大会の開催 県内で初めて開催される全国人権・同和教育研究大会を人権・同和教育研修の一つに位置付け、人権・同和教育に対する正しい理解と認識を深める機会を提供するとともに、人権意識の向上を図る。	拡充	

○関連取組

・所管する施設の立地や地域特性を活かした様々な取組を実践し、来訪者の増加による交流人口の拡大を推進する。	継続
--	----

・他地域からも人を呼び込める展覧会の実施や、観桜会及び観運会来場者の憩いの場としてのオーレンプラザの活用、直江津図書館への鉄道関係図書の配置による鉄道ファンの誘致を実施する。

継続

6.その他環境整備

○来訪者を受け入れ、快適な観光を提供するための環境の整備に関する取組

★…主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ 雪国文化村リゾート推進事業	・スキーをはじめ年間を通じて野外スポーツ等を楽しめる観光拠点として、今後の施設の在り方を検討しつつ、安全安心の利用を確保するための適切な施設の維持・整備を行う。	継続	
観光案内所運営事業	・来訪者の満足度を高めるため、高田駅前と直江津駅前の観光案内所及び上越妙高駅観光案内所において、観光情報を積極的に提供し、地域の特性をいかした観光案内を行う。(A-1再掲)	継続	
観光施設等整備事業	・安全・安心な施設利用を確保するため、観光施設の適切な維持管理を行うほか、来訪者の利便性向上のため、利用者が多い主要な観光施設や高田城址公園等の公共施設における、公衆無線LANの管理・運営などを行う。	継続	
事業者経営支援金【3月補正】	・新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が大幅に減少している中小企業者等に対し、売上規模や減少率に応じて新たに支援金を交付する。	新規	
地域経済活性化店舗等改装促進事業(新型コロナウイルス対応型)【3月補正】	地域経済活性化店舗等改装促進事業補助金(新型コロナウイルス対応型) ・新型コロナウイルス感染症の影響により、感染防止等の徹底に取り組む中小企業者等の事業継続とコロナ終息後の事業活動の活性化に向け、感染予防のために行う店舗改装工事費の一部を補助する。(A-5再掲)	継続	○
中小企業者チャレンジ応援事業【3月補正】	中小企業者チャレンジ応援事業補助金 ・新型コロナウイルス感染症の影響による経営環境の変化を捉えた中小企業者の取組を促すため、事業継続に向けた新たな取組や販路開拓、新商品・新サービスの開発等への挑戦を支援する。(A-5再掲)	拡充	
新幹線まちづくり推進事業	・上越妙高駅周辺地区において、北陸新幹線をいかしたまちづくりを進めていくため、次の事業を実施する。 企業設置等奨励金 ・施設を新設する企業に対し、奨励金を交付する。 建築資金借入利子前払事業補助金 ・施設の建設に当たり金融機関から融資を受ける企業に対し、借入利子の一部を補助する。 レンタルオフィス・サポート事業補助金 ・賃貸オフィスに新たに入居する企業に対し、家賃の一部を補助する。	継続	○

○関連事業

防犯啓発活動	・「上越市みんなで防犯安全安心まちづくり条例」に基づき、市民や当市を訪れる人々が、安全で安心して暮らし滞在できるまちにするため、市民一人一人の防犯意識の向上と地域ぐるみの防犯活動を推進する。	継続	
港湾管理費施設管理	・市内2か所に設置している直江津港案内看板による観光PRを継続し、必要に応じて掲示内容を更新を行う。	継続	

○関連取組

・市内の全町内に清掃活動を呼びかけ、年間を通して町内に散乱しているごみの回収や、海岸、公園の清掃を実施することで地域の環境美化を図り、環境美化に対する市民の意識を高める。
・人力で回収不能な海岸漂着ごみ等について、重機を用いて清掃し、海岸線の環境美化及び保全を図る。

継続

プロモーションの工夫

- SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)の普及により、個人の発信が影響力をもたらす時代になってきていること等を踏まえ、様々な発信方法を用いて、効果的に情報を発信します。
- 全国的な商談会や展示会などにおいて、上越市の魅力や市内の観光資源について紹介するとともに、「鉄道のまち」「発酵のまち」等、地域の独自の魅力を生かしたテーマを設定し、活用していきます。

1.様々な媒体での情報発信

○より伝わりやすいメディアを選択し、効果的に当市の情報を発信する取組

★…主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ 観光地域づくり実践事業	観光地域づくり実践未来塾 ・様々な担い手が取組に役立つ知識や技術を習得し、横のつながりを築きながら観光・おもてなしに資する事業を創出するため、「観光地域づくり実践未来塾」において、各種講座を実施する。(A-1、A-2再掲) # (ハッシュタグ) 上越もようフォトコンテスト ・市民自らが当市の地域資源を再認識し、その魅力を発信しようとする気運を高めるため、SNSを活用した「# (ハッシュタグ) 上越もようフォトコンテスト」を実施する。(A-1、A-4再掲)	継続	○
★ 地域活性化起業人交流プログラム活用事業	・上越市観光交流ビジョンに基づいた取組を推進するため、観光関連企業から職員の派遣を受け、上越観光コンベンション協会と連携し、地域資源をいかした旅行商品などのプログラム開発やプロモーションの強化、データを活用したマーケティング技術の普及を図る。(A-1、A-2、A-4、B-1再掲)	新規	○
★ 重要施策企画調整事業	若者等の活躍と将来のUターン促進の取組 ・まちづくりを担う次世代の人材発掘・育成を促進するため、若者が気軽に参加しやすい交流会を開催し、まちづくりへの参画につなげていくとともに、高校生による当市の魅力を伝える映像制作コンテストを開催するなど、若い世代の「ふるさと上越市」に対する理解と愛着の醸成を図る。 (仮称) 直江津アートプロジェクト事業実行委員会交付金 ・現代アートの創造性と様々な地域資源を組み合わせた作品を通じて、直江津のまちの魅力を引き出し、地域の価値を見つめ直す契機とする。 ・作品の鑑賞やイベントに参加した人が直江津地区を巡ることにより、出会いと交流を生み出し、まちの賑わいを創出する。(A-2、A-4、B-1、B-2、B-4再掲)	継続 新規	○
★ 手仕事文化の継承と発信	・雪国高田の風土産業であるパテンレースの継承と発信に向けた取組を進めるため、旧今井染物屋に地域おこし協力隊を配置する。(B-1再掲)	拡充	○
★ 市民の文化活動推進事業、その他一般事務費	(仮称) 上越まるごと文化祭事業 ・文化・芸術活動によるまちの活性化と域内交流の促進するため、市内の文化・芸術イベントをリーフレットにまとめて一体的に情報発信するとともに、地域やジャンルを超えた交流の場を設ける。(A-2再掲)	新規	
★ 棚田地域振興事業	・棚田地域振興協議会の運営等を通じて、地域自らが棚田地域振興活動を計画・実施・進捗管理できる体制整備を支援するとともに、棚田カードの作成等を通して、棚田地域の魅力や棚田を核とした地域振興活動を市内外へ情報発信し、棚田地域振興法に基づく棚田地域振興活動を促進する。(A-4、B-1再掲)	新規	○

観光宣伝物作成事業	・誘客促進を図るため、本市ならではの周遊・滞在交流型観光を促す各種パンフレット等を作成し、観光に関する情報を時宜を捉え発信する。(B-2再掲)	継続	
観光インフォメーション利用環境整備事業	・本市の総合観光サイトである「上越観光Navi(ナビ)」について、上越観光コンベンション協会が運営する「上越観光ネット」と統合し、より効果的・効率的な情報発信を行う。(B-3再掲)	継続	
メイド・イン上越推進事業	・ものづくり企業等の販路拡大を支援するため、優れた工業製品及び特産品を認証し、PR等を行う。(B-1再掲) ・工業製品は、認証品や技術等を市内外にPRするため、専用ホームページや上越妙高駅イベントスペースに展示し、広く来訪者や市民に紹介する。(B-1再掲) ・特産品は、販売促進を図るため、市内常設販売コーナーを設置するほか、認証品製造事業者で構成する団体と連携し、市内外へ魅力を発信する。(B-1再掲)	継続	○
上越市ものづくり企業データベース事業	・ものづくり企業等の受注機会の拡大や連携を支援するため、各企業等が保有する技術・設備等の情報を発信するホームページを運営する。	継続	
ふるさと上越ネットワーク事業	・新規会員の募集や特産品の通信販売を拡大し、本市の観光や特産品等のPRを図るため、Jネットの運営及び活動を支援する。 ・本市の観光施設等の訪問や各種イベントへの参加、物産の購入を促進するため、Jネット会員に対し関係情報の提供を行う。	継続	○
積極的な地場農産物の販売促進事業	・農業者等の所得向上を図るため、本市の優れた農産物や農産加工品等の効果的な販売促進活動を実施するほか、都市生協と連携し、上越産品の一層のPRと販売拡大に取り組む。(A-5再掲)	継続	○

○関連事業

市内企業雇用促進事業	・若者の市内企業への関心を高め、就労を促進するため、高校や大学等と連携して大学生等の市内企業見学会を実施するとともに、上越地域の進学者が多い大学に市内企業が出向き、PRする説明会を開催するほか、大学の就職担当者と市内企業との情報交換会を開催する。 移住・就業支援金 ・移住促進と中小企業等の担い手確保のため、東京圏から市内へ移住し、中小企業等に就業した人又は起業した人の移住に伴う経済的負担を軽減するための支援金について、国の制度拡充にあわせて支援対象者を拡大するとともに、若者・子育て世代に対し市独自の加算制度を創設する。 就労促進家賃補助金 ・UIJターンと若者の地元定住を促し、市内企業への就職を支援するため、市内に転入・就職した人や初めて就職する市内在住の若者が賃貸住宅に入居した際の家賃の一部を補助する。	拡充	
広報上越	・市政の重要施策やお知らせ、催し、募集などの行政情報や市民活動などの情報を的確で分かりやすく発信し、開かれた市政を推進するとともに市民の市政に対する理解を深める。また、市の活動や市内で活躍している人材に係る発信を通じて、市の認知度の向上を図る。さらに、市民の気づかない四季折々の良質な“モノ”“コト”を分かりやすく掲載し、市民に継続的に伝えていく。	継続	
コミュニティFM放送	・市民に役立つ行政情報を提供し、市政への理解を深める。	縮小	
市勢要覧	・市の主要施策を始め、まちの魅力や生き生きと暮らす市民の姿、地域資源など本市の概要をまとめた冊子を作成し、市政への理解を深める。	継続	

ホームページ	・よりの確で迅速に分かりやすい行政情報を発信し、市政に対する理解を深める。また、観光やイベントの情報を全国へ発信し、当市の知名度向上と交流人口増加に努める。	継続	
上越市ふるさと暮らし支援センター	・地域に新たな活力を生み出す人材の流入と定着を促進するため、魅力等の発信と合わせて、相談対応や定住支援を進めるとともに、地域の良さを実感できる移住体験ツアー等を行う。 ・当市への移住や定住を後押しするため、賃貸住宅の家賃や住宅の取得費を支援する。(A-2再掲)	継続	
地域おこし協力隊を活用した集落支援	・地域振興活動の支援や住民の生活支援などの地域協力活動に従事し、定住を目指しながら、住民とともに地域の活性化に取り組む。(B-1再掲)	継続	
新規就農者等定住転入促進事業	・次世代の農業を担う人材の確保と育成、経営の確立に向けて、新規就農者をサポートするための地域を挙げた体制づくりや農業用機械、農地の整備等に要する経費を支援する。また、SNS等を活用し「上越市の農業」の魅力のPRと農業施策などの情報発信を行うとともに、「おためし農業体験」や「新・農業人フェア」等の就農イベントへの参加を促すなど、新規就農者の確保につなげる取組を進める。(A-5再掲)	拡充	

○関連取組

・「上越市役所で働いてみたい」「上越市で暮らし、上越市で働きたい」と思わせることを常に意識した募集案内を行う。	継続	
・スマート農業実証をはじめ、大規模法人化や大区画ほ場整備、中山間地域マネジメント組織の活動などの先進的な取組が行われており、これらに対し全国の産地から視察研修が絶えない状況にあることから、こうした交流を通じて、全国に当市農業を発信する。	継続	
・視察対応時に視察資料のみではなく観光パンフレットを含めて用意しお持ち帰りいただくこと、時季を捉えたイベントの案内及び謙信公、城下町の歴史・文化や旬の食べ物などをPRすることに取り組む。	継続	
・市役所の窓口等にて、案内の支障にならない範囲で、観光パンフレットやポスターなどを掲示・配置することにより、観光イメージの向上につなげる。	継続	

2.旅先でのふるさとPR

○商談会や物産展において、上越市をPRする取組

★…主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ インバウンド推進事業	展示会出席 ・国内最大規模の展示会である、「VISIT JAPAN トラベル&MICE マート」へ出店し、上越市をPRする。	継続	
観光物産宣伝推進委託料	・姉妹都市等と相互に特産品の紹介や観光PRを行うことにより市民の姉妹都市等への理解を深めるとともに、交流人口の拡大を図るため、物産展を開催する。	継続	
観光営業事業	・誘客促進を図るため、市内外で開催されるイベントや商談会などの機会を通じて、集客イベントのPRを行うとともに、時季に応じた市内の見どころや体験プログラムに関する情報を発信する。	継続	○

田舎体験推進事業	・中山間地域や海沿いの地域の暮らしぶりや豊かな環境をいかした都市部や海外との交流を通じて、地域住民の活力向上及び地域経済の活性化を図るため、小・中・高校生の団体等を対象に「体験旅行」を提供する。(A-1、B-1再掲)	継続	○
経済交流事業	・北陸新幹線や直江津港などの広域交通ネットワークをいかした経済連携・交流、企業立地を促進するため、長野県内の企業や行政、首都圏に本社を置く市内立地企業と情報共有及び意見交換を行う。 北前船寄港地フォーラムin大連 ・海外販路拡大、インバウンド推進などに向けた戦略の検討を行うため、中国・大連市で開催されるフォーラムに参加する。(B-3再掲)	継続	

○関連事業

見本市等出展事業補助金	・ものづくり企業等の新規受注先の獲得など販路拡大を促進するため、市外・海外・オンラインで行われる見本市、展示会、商談会等の出展に係る経費の一部を補助する。(A-5再掲)	継続	
港湾整備事業	・当市の重要な産業基盤である直江津港の機能を強化するため、港湾関係団体との連携を図りながら、国や港湾管理者である新潟県に直江津港の整備を促す。	継続	
港湾振興企画事業	・新規荷主の獲得と他港利用荷主の直江津港の利用促進を図るため、効果的なポートセールスを実施するとともに、新たに利用する荷主企業等に経費の一部を補助する。	継続	
企業誘致促進事業	サテライトオフィスの誘致 ・若者・子育て世代に向けて多様な働く場を創出するため、サテライトオフィスの誘致に向け、新たにオフィスの設置やコワーキングスペースの整備等に係る経費の一部を補助する。 企業誘致活動 ・地域経済の活性化のため、産業団地等に進出した企業に対するフォローアップや、当市の地域資源・特性をいかせる企業の誘致を推進する。	拡充	
国際ビジネス推進事業	・企業の販路拡大を図るため、貿易関連団体等と連携しながら海外事業展開を支援する。 大連日本商品展覧会出展 ・海外のビジネス情報を収集し、市内企業の販路拡大を支援するため、中国・大連市で開催される日本商品展覧会に企業とともに出展する。	継続	

3.魅力あるテーマ設定

○地域独自の魅力をいかしたテーマを活用した取組

★…主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ 地域活性化起業人交流プログラム活用事業	・上越市観光交流ビジョンに基づいた取組を推進するため、観光関連企業から職員の派遣を受け、上越観光コンベンション協会と連携し、地域資源をいかした旅行商品などのプログラム開発やプロモーションの強化、データを活用したマーケティング技術の普及を図る。(A-1、A-2、A-4、B-1、C-1再掲)	新規	○
★ 重要施策企画調整事業	(仮称) 直江津アートプロジェクト事業実行委員会交付金 ・現代アートの創造性と様々な地域資源を組み合わせた作品を通じて、直江津のまちの魅力を引き出し、地域の価値を見つめ直す契機とする。 ・作品の鑑賞やイベントに参加した人が直江津地区を巡ることにより、出会いと交流を生み出し、まちの賑わいを創出する。(A-2、A-4、B-1、B-2、B-4、C-1再掲)	新規	○

★ 旧師団長官舎管理運営費	・地域の賑わい創出及び文化の振興を図るため、市文化財である明治期の洋風建築を適切に維持管理するとともに、民間事業者によるレストランとしても活用する。(A-4、B-1再掲)	拡充	○
★ 旧今井染物屋等管理運営費	・地域文化の継承と発信の拠点施設として活用するため、市文化財である江戸時代末期の町家建築を適切に維持管理する。(A-4、B-1再掲)	拡充	○
★ 歴史的旧家連携交流支援事業	・交流人口の拡大と地域の活性化を図るため、歴史的旧家を保存・活用する団体が連携して実施する回遊事業と、歴史的旧家を日常的に活用し、集客を図るために取り組む環境整備を支援する。(A-2、B-1、B-2再掲)	継続	○
各種イベント推進費	・地域への誇りと愛着、一体感を育むため、多様な交流機会の創出と市内経済の活性化に資する各種イベントの実施主体に補助金、交付金を交付する。	継続	○
謙信公ゆかりの地振興事業	・春日山城と上杉謙信公を中心とした上越市の魅力をより一層全国に発信し、誘客を促進するとともに、市民の地域に対する愛着の高揚を促す。(B-1再掲)	継続	○
「越後上越 上杉おもてなし武将隊」事業	・「越後上越 上杉おもてなし武将隊」による観光客の出迎えや観光案内、謙信公の遺徳を後世に伝えるための伝承・啓発活動を行う。(A-1再掲)	継続	○
露店市場運営事業	・季節感に富む商品や、生産者、出店者との会話などが、買い物の利便性のみならず、暮らしの味わい深さを市民及び来訪者に提供している朝市を、当市の大切な生活文化として守り、その魅力を交流人口の拡大につなげるために、市民の関心を高める取組を進める。 ・百年以上続く生活文化を次の世代につないでいくための取組を行う。(A-3、B-1再掲)	継続	○
柿崎区露店市場運営事業	・季節感に富む商品や、生産者、出店者との会話などが、買い物の利便性のみならず、暮らしの味わい深さを市民及び来訪者に提供している朝市を、当市の大切な生活文化として守り、その魅力を交流人口の拡大につなげるために、市民の関心を高める取組を進める。 ・百年以上続く生活文化を次の世代につないでいくための取組を行う。(A-3、B-1再掲)	継続	○
信越トレイル利用促進事業	・豊かな自然や、文化・歴史が色濃く残る信越トレイルコースを活用し、上越市内への誘客を図る。	継続	○
まちづくり会社交付金事業	・まちづくり会社への交付金を通じて、市民や団体等が実施する中心市街地の活性化につながる取組を支援する。(A-2、B-1再掲) 水族博物館をいかした街なか回遊促進・PR事業への支援 ・直江津地区のにぎわいの創出に向け、地元商店街や関係団体による水族博物館をいかした街なかの回遊を促す特典プランづくりやまちめぐりの情報発信等を支援する。(B-1、B-2再掲)	継続	○
発酵食品研究開発支援事業	・上越の発酵食品の振興を図るため、異業種で構成する「上越発酵食品研究会」が中心となって行う発酵食品の開発・磨き上げ、PR等を支援し、発酵のまち上越のイメージ確立を図る。	継続	○
坂口記念館管理運営費	・所蔵資料を活用し、展示や映像などで坂口謹一郎博士の業績や人物像を紹介するとともに、民間団体と連携し顕彰事業を実施する。(A-3、B-1再掲)	継続	○
雁木整備補助金事業	・市民が共同で取り組む雁木整備を促進するため、地域指定を受けて実施する雁木の新築・修繕と雁木下通路の段差解消工事に対し、補助金を交付する。(B-1再掲)	継続	○

小川未明文学館管理運営費	・ 未明文学の紹介と関係資料の展示、各種講座等やおはなし会の開催を通じて、小川未明の業績やその作品を広く紹介し、教育、学術及び文化の振興を図る。 ・ 小川未明文学賞を開催することにより、次代を担う子どもたちの感性や想像力、郷土に対する愛着心や誇りを育む。(A-3、B-1再掲)	継続	○
ライオン像のある館管理運営費	・ 施設の利用促進を通じて、地域の賑わい創出を図るため、市文化財である明治期の銀行建築を適切に維持管理する。	継続	○
城下町高田の歴史・文化をいかした街なか回遊観光事業	・ 城下町高田まち歩きガイドブックの販売 高田地区における歴史的建造物等のほか、歴史文化に関連した取組や地域の食などをまとめて紹介するガイドブックを販売する。 ・ 5館共通入館券の発行 高田城三重櫓、歴史博物館、小林古径記念美術館のほか、高田に関連のある偉人・先人を紹介している日本スキー発祥記念館、坂口記念館に入館できる共通券を発行する。 (B-2再掲)	継続	
地球環境学校管理運営事業	・ 市民の環境保全への理解を深め、活動の意欲を高めるため、中ノ俣の自然やそこに暮らす人々の知恵と心に触れる自然体験学習を中心に、総合的な環境学習の場を提供する。(A-3再掲)	継続	
水族博物館「うみがたり」管理・運営	・ 水生生物との出会いや触れ合いを通して、楽しみながら学ぶことができる施設である水族博物館うみがたりの魅力や役割をより一層高めるため、展示解説の充実や鯨類の飼育環境に配慮した飼育展示施設の改修を行います。(B-1再掲)	継続	
施設の維持管理(高田城三重櫓)	・ 高田城の歴史等の調査研究や資料展示などを歴史博物館等と一体的かつ効果的に行う。(B-1再掲)	継続	
「弥生のムラ」コミュニティパーク事業	・ 国の史跡指定を受けた吹上遺跡と釜蓋遺跡について、適切に保存・管理を行うとともに、「弥生の暮らしぶり」を体感できる場所として活用を図る。(B-1再掲)	継続	
春日山城跡保存整備事業	・ 市民が郷土の歴史・文化に誇りや関心、愛着を持てるようにするため、「史跡春日山城跡保存管理計画書」に基づく遊歩道の修繕等の諸整備や、低木伐採、下草刈の実施、「土の一袋運動」などの保護活動の継続、散策会「まいぶん春日山」などの活用事業を実施する。(B-1再掲)	継続	○
埋蔵文化財センター管理運営費	・ 埋蔵文化財の保護と情報発信の拠点として、調査研究、保存管理、普及公開を行い、小中学校の総合学習や春日山城跡ものがたり館等を結ぶ市内の史跡めぐりのルートとして利活用を図る。(A-3再掲)	継続	
上越市立歴史博物館 企画展開催事業	・ 市内外に当市の歴史を学ぶ機会を提供するため、常設展示とあわせて特別展「上越のみほとけ-「越後の都」の祈り-」や企画展を開催する。(A-4、B-2再掲)	継続	
小林古径記念美術館 企画展開催事業	・ 市内外に芸術文化に触れる機会を提供するため、「生誕90年 岩野勇三彫刻展」「永青文庫所蔵近代日本画名品展」など年4回の展覧会を開催する。(B-1再掲)	継続	

○関連事業

域学連携推進事業	・ 大学が持っている知見や学生の活動を地域の課題解決やまちづくりにいかすことで、地域の活性化を図る。(A-2、B-1再掲)	継続	○
上越文化会館管理運営費	・ 地域に根ざす文化を題材にした公演など、各年代の市民に対応した多彩なジャンルの文化事業を実施する。	継続	

自然環境保全条例の周知・運用	・人と自然環境の豊かなふれあいを保つとともに、自然に対する見方や考え方を 見直す機会となる事業や、豊かな自然環境が残る地域において地域の団体等が行 う各種保全活動を支援することで、地域の豊かな自然環境を守り生物多様性の保 全を図る。また、自然環境保全推進委員会の運営、自然環境調査・監視員による 自然環境保全地域等の定期巡回や現況調査を行う。	継続
----------------	---	----

○関連取組

・他地域からも人を呼び込める展覧会の実施や、観桜会及び観蓮会来場者の憩い の場としてのオーレンプラザの活用、直江津図書館への鉄道関係図書の配置によ る鉄道ファンの誘致を実施する。(B-5再掲)	継続
--	----

4.観光協会等との連携

○観光協会等と連携し、プロモーションやイベントなど地域全体で魅力を発信する取組

★…主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ 上越観光コンベンション協会補助金	上越観光コンベンション協会の体制及び活動の充実(A-1、A-5、B-5再掲) ・誘客を促進し、交流人口の拡大を図るため、上越観光コンベンション協会が実施するコンベンションの誘致、観光情報の提供、宣伝活動等に係る経費の一部を支援する。 ・市内での観光や地域住民との交流を促進するため、スポーツ大会や学術会議、コンクールなどの開催に要する費用のほか、スポーツ合宿に係る宿泊費を助成する。 ・コロナ禍における旅行ニーズに対応するため、上越妙高駅利用の要件を見直し、旅行会社が企画する市内で宿泊する又は立ち寄る募集型旅行に対し助成する。	拡充	○
★ 地域活性化起業人交流プログラム活用事業	・上越市観光交流ビジョンに基づいた取組を推進するため、観光関連企業から職員の派遣を受け、上越観光コンベンション協会と連携し、地域資源をいかした旅行商品などのプログラム開発やプロモーションの強化、データを活用したマーケティング技術の普及を図る。(A-1、A-2、A-4、B-1、C-1、C-3再掲)	新規	○
各種イベント推進費	・地域への誇りと愛着、一体感を育むため、多様な交流機会の創出と市内経済の活性化に資する各種イベントの実施主体に補助金を交付する。(B-1再掲)	継続	○

データの活用

- 年々、変化が早くなっている観光の動向を把握するため、各種データの収集を進めます。
- 収集したデータについて、来訪者のニーズやトレンド等を踏まえた取組を行えるよう、分析し、広く共有します。

1.データの収集

○各種データを収集する取組

★…主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ 観光地域づくり実践事業	パラメータ調査の実施 ・観光入込客の属性別の構成比、平均訪問地点数、観光消費額単価、旅行動機等を把握するパラメータ調査の実施、イベント時などにおけるアンケート調査や観光入込客数調査等を実施する。	継続	
中心市街地活性化推進事業	・街なかのにぎわいを示す参考値として、高田、直江津両地区の交通量調査を実施する。	継続	
重要施策企画調整事業	次期総合計画策定事業 ・現行の第6次総合計画が令和4年度に最終年度を迎えることを踏まえ、令和5年度を計画の初年度とする第7次総合計画の策定に向け、市民生活の実状や市民ニーズを定量的に把握するため、市民の声アンケートを実施する。	新規	

○関連事業

新幹線まちづくり推進事業	・上越妙高駅の利用状況等の調査結果を利用促進や要望活動に活用する。	継続	
--------------	-----------------------------------	----	--

○関連取組

	・観光入込客数統計調査や宿泊客数調査など各種データの収集を行う。	継続	
	・公文書等を適正に管理するとともにそのデータベース化を進めて公開し、レファレンスに丁寧に対応することによって、来訪者の当市に対する多様な知的ニーズに応えるとともに新たな魅力を伝えられるようにする。	継続	

2.様々な手法の検討

○様々な手法を検討する取組

★…主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ 地域活性化起業人交流プログラム活用事業	・上越市観光交流ビジョンに基づいた取組を推進するため、観光関連企業から職員の派遣を受け、上越観光コンベンション協会と連携し、地域資源をいかした旅行商品などのプログラム開発やプロモーションの強化、データを活用したマーケティング技術の普及を図る。(A-2、A-4、B-1、C-1、C-3、C-4再掲)	新規	○

○関連取組

・RESAS地域経済分析システムを活用し、上越市の状況把握や分析を試みる。	継続	
・効率的な情報発信や、興味、関心等を探る新たなデータ収集手段として、SNSのインサイト（投稿の分析機能）やGoogleアナリティクスの活用、分析を行う。	継続	

3.データの分析・活用

○収集したデータを分析し活用する取組

★…主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ 観光地域づくり実践事業	・当市の観光の状況や客観的なデータをまとめたデータ集を作成する。	継続	
★ 地域活性化起業人交流プログラム活用事業	・上越市観光交流ビジョンに基づいた取組を推進するため、観光関連企業から職員の派遣を受け、上越観光コンベンション協会と連携し、地域資源をいかした旅行商品などのプログラム開発やプロモーションの強化、データを活用したマーケティング技術の普及を図る。（A-2、A-4、B-1、C-1、C-3、C-4、D-2再掲）	新規	○
上越市ものづくり企業データベース事業	・ものづくり企業等の受注機会の拡大や連携を支援するため、各企業等が保有する技術・設備等の情報を発信するホームページを運営する。（C-1再掲）	継続	

○関連事業

新幹線まちづくり推進事業	・上越妙高駅の利用状況等の調査結果を利用促進や要望活動に活用する。（C-1再掲）	継続	
--------------	--	----	--

○関連取組

・庁内において保有又は作成する施設情報、観光関連情報等の位置情報や内容等について、オープンデータ化したものを市ホームページ内のオープンデータポータルサイトで公表する。	継続	
・公文書等を適正に管理するとともにそのデータベース化を進めて公開し、レファレンスに丁寧に対応することによって、来訪者の当市に対する多様な知的ニーズに応えるとともに新たな魅力を伝えられるようにする。（D-1再掲）	継続	

令和2年度 完了・廃止事業

★…主要事業

事業	実施内容	区分	民間事業者や団体等と連携する事業
★ 【A-4】 保健体育総務費	レルヒ少佐顕彰会及び日本スキー発祥110周年記念事業 ・令和3年1月12日に日本スキー発祥110周年を迎えることから、本市におけるスキーの歴史・産業や文化を再認識するとともに、本市が日本スキー発祥の地であることを市内外に発信するため、レルヒ少佐顕彰会と合わせて記念事業を行う。	完了	○
★ 【B-1、C-3】 歴史資源活用調査・研究事業	・本市を含む6都市が参加する「第26回寺町サミットin上越」の上越開催を通して、寺院の歴史や魅力など、貴重な地域資源をいかしたまちづくりの取組を進める。	完了	○
★ 【B-1、C-3】 地域の歴史的・文化的資源の保存と継承	・映画「瞽女GOZE」の上映時期に合わせ、市民団体と連携して展覧会や瞽女唄演奏会を開催するなど、瞽女顕彰事業を実施する。	完了	○
★ 【B-1、C-3】 町家等公開・維持管理事業	旧今井染物屋の活用に向けた整備 ・旧今井染物屋を保存するとともに、地域の手仕事文化の継承と発信を行う拠点として活用するため、耐震を含めた改修工事等を行う。	完了	
★ 【B-1、C-3】 施設の維持管理（旧師団長官舎）	旧師団長官舎の活用に向けた整備 ・旧師団長官舎を保存するとともに、民間事業者によるレストランとして活用するため、建物改修工事等を行う。	完了	
★ 【B-2、C-1】 インバウンド推進事業（一部）	上越市クレジットカード移動型利用端末機等導入費補助金 ・市民や国内外から訪れる旅行者の利便性の向上を図るため、タクシー事業者が行うクレジットカード移動型利用端末機等の導入を支援する。 多言語パンフレット「JOETSU TRIP」の更新 ・外国人に対して情報発信するため、多言語観光パンフレット（英語、簡体字、繁体字、韓国語）を更新・印刷する。	完了	○
★ 【B-6】 町家交流館高田小町管理運営費	町家交流館高田小町駐車場の整備 ・高田小町周辺エリアの拠点性を高めるため、駐車場の整備を行う。	完了	
【A-5、B-6、C-1】 観光資源魅力発信等事業（6月補正）	・国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金と財政調整基金を活用し、新型コロナウイルス感染症の拡大により落ち込む消費を回復し、観光客の誘客拡大と地域経済への波及効果を高めるため、新たな観光コンテンツの開発やプロモーション活動等を一体的に取り組む。	完了	○
【A-5、B-6、C-1、D-1】 宿泊事業者応援緊急対策事業（6月補正）	・国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金と財政調整基金を活用し、新型コロナウイルス感染症の影響によるが委縮自粛等により、利用が著しく減少している市内宿泊事業者が事業を継続できるよう、事業者が実施する宿泊料金の割引に対する支援を行う。	完了	○
【A-5、B-6】 プレミアム付タクシー券発行事業（6月補正）	・国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金と財政調整基金を活用し、新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛等により、利用が著しく減少している市内タクシー事業者が実施する、利用促進に向けたプレミアム付タクシー券の発行に対する支援を行う。	完了	○

【A-1、B-1、C-1】 城下町高田再生推進事業	<p>城下町高田リノベーションまちづくり事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者による空き町家の利活用をテーマとするワークショップなどを開催し、若者がまちづくりへの関わりを深めることで、街なかの賑わいを創出し、地域への愛着を育むとともに、次世代のまちづくりの担い手の育成を進める。 <p>城下町高田創生事業補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史・文化資産の活用を通じて高田市街地の魅力や都市機能の向上を図り、定住の促進と交流人口の拡大につなげるため、地域再生計画「城下町高田の歴史・文化をいかした『街の再生』」の推進に資する民間団体や事業者等による事業を支援する。 	完了	○
【B-1、C-1】 雪室商品開発等支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・上越の地域特性である雪の冷熱エネルギーを活用して地域産業の振興を推進するため、「雪室推進プロジェクト」に参画する事業者が行う雪室商品の開発や雪室の運営等を支援する 	完了	
【B-1】 雪中貯蔵施設整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・雪室での貯蔵効果をいかした農産物の高付加価値化などにより、中山間地域の農業者の所得向上及び地域へのにぎわいをもたらすため、平成29年12月に焼失した安塚区の雪中貯蔵施設に代わる新たな施設を建設する。 	完了	
【B-1】 五智公園整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・希少な自然資源を保護・保全していくとともに、自然と調和した都市空間づくりを推進するため、利用者の利便性を高める施設整備を実施する。 	完了	
【B-2、C-3】 100年映画館のあるまち誘客・回遊強化推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・「100年映画館のあるまち」としての魅力进行をいかし、市内外からの交流人口を拡大するため、誘客イベント等を行う。 	完了	○
【B-1】 小林古径記念美術館増改築事業	<ul style="list-style-type: none"> ・現在増改築工事を実施している小林古径記念美術館について、令和2年秋の開館に向けて、外構工事を実施するとともに展示等に必要な備品の購入を行う。 	完了	

○関連事業

【B-2】 県内高速バス路線対策費 (3月補正)	<p>県内高速バス路線対策交付金負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少している県内の高速バスについて、都市間交通の維持・確保に向け、運行事業者に対し、県及び沿線市と協調して支援を行う。 	完了	○
【B-5】 上越文化会館管理運営費	<ul style="list-style-type: none"> ・安全で利用しやすい環境を整えるため、外壁の全面改修工事及び大ホール舞台機構設備の改修工事を行う。 	完了	
【C-2】 貿易関連団体負担金等	<ul style="list-style-type: none"> ・貿易関連団体等から収集した情報を市内企業へ提供するとともに貿易関連団体等の活用を促すことにより、市内企業の海外事業展開を支援する。 	完了 (事業 統合)	

令和2年度 民間事業者・団体等の主な取組

(1) 直江津駅扇形機関庫を中心とした魅力創出推進事業（えちごトキめき鉄道株式会社）

【概要】

直江津駅に現存する国鉄時代の扇形機関庫を有効活用し、そこに稼働するSL機関車を置くことで、核となる観光スポットを確立するとともに、地域との連携を高め、沿線地域の活性化を図るために実施。

【連携した事業者、団体等】

直江津まちづくり活性化協議会、直江津商店連合会、直江津旅館組合、上越観光コンベンション協会、上越商工会議所、上越市

【主な実施内容】

- SL・D51に親しむイベント（11月28日、12月26日）
- 地域の学生や団体による見学会
- 近隣のSL機関車をめぐる募集型企画旅行
- 扇形機関庫を組み入れた直江津地区の回遊ルート検討、モニターツアー など



(2) 歴史的旧家連携交流支援事業（上越名家ネットワーク）

【概要】

市内に点在する歴史的旧家[※]を活用する団体が連携して、回遊事業を実施するとともに、これらを一体的に活用・情報発信するため歴史的旧家ブランド化推進組織立ち上げにかかる事業などを実施。

【連携した事業者、団体等】

飯田邸（大島区）、白田邸（頸城区）、瀧本邸（頸城区）、林富永邸（三和区）、保坂邸（戸野目）

【主な実施内容】

- 上越市名家一斉公開（11月15日）
- 上越名家ネットワークホームページ、リーフレット作成
- SNS新設（Facebook、Twitter）
- 県内旅行代理店の造成担当者向けモニターツアー
- 特定非営利活動法人の設立準備 など



※歴史的旧家は、江戸や明治期などに建築された庄屋クラスの文化財等で、当主の居住等現在も当主が管理等に関わっているなど、建築当時の人と建物が残っている気丈な地域資源のこと。

(3) 高田まちなか観光体験と上越の特産品販売促進事業（高田まちなか観光促進協議会）

【概要】

百年料亭宇喜世をはじめとする市内の歴史・文化施設や商店街・企業などが連携し、「上越の再発見」をテーマとして、市内での体験や交流を図る中で、地域の経済効果につなげ、地域の活性化を図るため、新潟県「消費喚起・需要拡大プロジェクト」応援事業として、「地産・食感・体験」モニターツアーを計9本実施。

【連携した主な事業者、団体、施設等】

(株)ランドスタッフ（事務局）、(株)パーツプロダクション、(株)宇喜世、(株)武蔵野酒造、(有)大杉屋商店（高田本町百年商店街）、(株)杉田味噌醸造場（高田本町百年商店街）、(株)高橋孫左衛門商店、高田瞽女の文化を保存・発信する会、猪俣美術建具店、(株)岩野原葡萄園、保坂邸、林富永邸、アイエムタクシー(株) 上越観光コンベンション協会、上越市 など

【主な実施内容】

○11月8日～12月12日にかけて、全9本のツアーを実施。

以下は主なコース。

- ・ 本山浄興寺：新潟県下最大の真宗本堂と親鸞上人本廟へ
- ・ 町家と雁木通りを散策しながら百年酒蔵 武蔵野酒造へ
- ・ 伝統工芸アート「組子コースター作り」体験
- ・ 江戸時代より約400年、十返舎一九も絶賛の老舗あめやへ
- ・ 映画「瞽女」をたどる…日本初の瞽女資料館で体感 など



上越市観光交流ビジョンに基づく
アクションプログラム2021

令和3年4月 策定・発行

発行 上越市
編集 上越市 産業観光交流部 観光交流推進課
〒943-8601 新潟県上越市木田1丁目1番3号
TEL (025) 526-5111 FAX (025) 526-6111
URL <https://www.city.joetsu.niigata.jp/>